



日頃より PTA 活動に御理解をいただきありがとうございます。先日は飛驒特別支援学校 PTA 会則改正についての書面決議に御協力いただきありがとうございました。こちらの PTA 通信号外を通じて、無事会員の三分の二以上のご賛同を頂きましたことを報告させていただきます。

さて、本日開催いたしましたひだっこぐるぼの冒頭部分で、御参加いただいた皆様と共に本年度の PTA 活動を振り返り、次年度以降の入会のお誘いをする機会をもちました。都合が合わず、御参加いただけなかった皆様とも共有させていただきたいと思えます。

つきましては当通信をお読みいただき、本日配信のすぐーるアンケートにて入退会の意思表示をしていただきたくお願いいたします。(除:卒業学年会員)また、同すぐーるに添付してある URL より、本日の PTA 活動についての振り返り動画をご覧ください。お時間のある方は御参照下さい。

これからも皆様の思いを聞かせていただきながら PTA 活動を進めて参りたいと思えます。ぜひとも御入会の意思表示をいただきまして、子どもたちがのびのび成長できる環境づくりにお力添えさせていただきたいと思えます。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

《写真で振り返る 令和6年度岐阜県立飛驒特別支援学校 PTA 活動》



フレンドリースクール今年も3団体をお招きし、30名の地域の高校生と一緒に体を動かしたり、鑑賞したりしました。子どもたちはあっという間に打ち解け合い、笑顔あふれるひとときとなりました。この経験を機に特別支援学校教諭を志す高校生もいます。ふるさとを同じくする子どもたちが互いに知り合う大切な場になりました。



PTA 進路研修会座談会



高山市役所・支所巡回写真展搬入



PTA リサイクル活動(搬入作業)

私たち PTA は、以上のような活動を通して子どもたちが心身ともに健やかな毎日を送れるよう、学校と協力し必要な活動をサポートしています。また、PTA 会員同士のつながりも大切にしています。2019年末からの新型コロナウイルス感染症により、学校・地域ともに様々な活動が制限されました。PTA 活動もそのうちの1つです。

それで気づいたのが「人とのつながりの大切さ」です。インターネット等で情報を手に入れやすい時代になりましたが、身近な生の声こそ何かを決めるとき、きっかけになるのではないのでしょうか？我が子の悩みを相談したい、卒業後の進路の事が知りたい、など気軽に相談できる場や相手が近くにあることはとても大事な事だと思います。

そこで、今年度新しい取組として【ひだっこぐるぼ】という、お茶をしながら気軽に情報交換できる座談会のような場を設けました。進路、障害年金のことなど、進路指導主事の先生や高山市福祉サービス公社の方に来てもらい、色々な質問に答えて頂きました。

また、防災に関するアンケートを実施し、会員の皆さんが防災に関して日頃から不安に思ってみえることを集約して高山市福祉課にお伝えしました。これからも皆さんの意見を取り入れながら、有意義な活動を行っていきたいと思います。



PTA 会長 石原真悠子

<部活動、県文化連盟等への助成>



日常的な学習活動で使う道具の購入や各種大会への移動手段などへの助成を通して子ども達を応援しています。

お子さんたちは、終業式に行われる伝達表彰式の場で部活動に取り組む高等部生徒さんの頑張る姿や、作品作りや曲の練習にひたむきに取り組んだ仲間の事を知ります。そこで紹介される真剣な表情の写真を見たり、紹介を聞いたりして、様々なことを感じ取っている様子です。あこがれや夢を思い描いたり、なりたい自分像を思い描くことができる大切な機会にもなっていることがうかがえます。今後ともすべてのお子さんの「頑張ろうとする気持ち」へのご支援をお願いいたします。

令和7年度から専門委員会を組織せず、準備片付け等の協力をすぐーるで募集して行うスタイルの「サポーターシステム」になります。その時々都合に合わせて気軽に無理なく御協力いただける方法になります。

令和7年度から全国高 P 連賠償責任保障制度（団体保険）に PTA として加入します。PTA 活動に安心して参加協力して頂くことができ、さらに、お子様の日常生活での万が一の出来事による賠償にも対応できるようになります。

お子様を取り巻くいろいろなことについて、保護者同士で共に学び合しましょう。

子どもたちに必要な願いを関係機関を通じて県や市に届けましょう。

家庭・学校・地域のつながりの中で児童生徒の豊かな成長を共に育みましょう。

（飛騨特別支援学校 PTA は任意団体です。）